

令和6年度(2024年度)「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標

【卒業時】	自律した英語学習者として、英語での情報や考えなどを的確に理解したり、それらを踏まえて自分の考えを他者と表現し合ったりすることができる。				
	受容の領域		発信の領域		
学年及び CEFRレベル	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)
			やり取り (Spoken Interaction)	発表 (Spoken Production)	
【第3学年】 (上位) CEFR(B2)	ネイティブスピーカーの自然な速さの会話を聞き取ることができる。 1. 身近な話題に関する複雑な流れの議論を聞いて、話の展開を理解できる。 2. 自然な速さで話される時事問題や社会問題に関する長い説明を聞いて、概要や要点を理解できる。	長い英文を、概要や要点を理解しながら読み進めることができる。 1. 興味のある現代小説や随筆を読んで、概要を理解することができる。 2. 時事問題や社会問題に関する記事やレポート、資料を読んで、概要や要点、筆者の姿勢や視点を理解できる。	支援を活用することなく会話が継続できる。 1. 幅広い話題に関する会話に参加し、情報や自分の意見などを適切かつ流暢に表現することができる。 2. 知識のある時事問題や社会問題について、幅広い表現を用いて議論することができる。	支援を活用することなく自分の考え等を発話できる。 1. 幅広い話題について、即興で、説明したり自分の考えや気持ちなどを話したりすることができる。 2. 多様な考え方ができる時事問題や社会問題について、様々な見方の長所・短所を示すとともに、自分の意見を幅広い表現を用いて論理的に説明することができる。	支援を活用することなく自分の考え等を書くことができる。 1. 関心のある分野のテーマについて、事実や情報などを明確かつ詳細に伝える説明文を書くことができる。 2. 時事問題や社会問題など幅広い話題について、得た情報を活用しながら、自分の意見やその理由を論理的に書くことができる。
	平易な内容であれば、ネイティブスピーカーの自然な速さの会話を聞き取ることができる。 1. 身近な話題や社会的な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 2. 時事問題や社会問題に関する短い平易な説明を情報を整理しながら聞き取り、概要・要点・詳細を捉えることができる。	ある程度の長さの英文の概要や要点をすぐに捉えることができる。 1. 幅広い日常的话题に関する比較的短い記事やレポート、資料から、必要な情報を読み取ることができる。 2. 社会的な話題に関する短い会話や説明を読んで、概要や要点を理解できる。	少しの支援を活用すれば会話が継続できる。 1. 身近な話題や興味関心のある事柄について、準備をしないで会話に参加することができる。 2. 身近な話題や知識のある話題について、簡単な英語を用いて情報や意見を交換することができる。	少しの支援を活用すれば自分の考え等を発話できる。 1. 幅広い日常的话题や関心のある事柄について、即興でまとまりのある内容を話すことができる。 2. 知識のある時事問題や社会問題について、内容を具体的に説明するとともに、自分の意見を加えて話すことができる。	少しの支援を活用すれば自分の考え等を書くことができる。 1. 目的や読み手を意識しながら、自分の経験や身近な事柄について、複数のパラグラフから成る説明文を書くことができる。 2. 目的や読み手を意識しながら、関心のある分野のテーマについて、まとまりのある文章で具体的に説明するとともに、自分の意見やその理由を加えて書くことができる。
【第2学年】 CEFR(A2)	ネイティブスピーカーの比較的ゆっくり話される会話を聞き取ることができる。 1. 身近な事柄に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 2. ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題や課題について、概要・要点・詳細を捉えることができる。	ある程度の長さの英文の概要を数回読めば理解することができる。 1. 日常生活において身の回りにある短い平易なテキストから、必要な情報を読み取ることができる。 2. 身近な話題に関して平易な英語で書かれた短い説明や手紙を読んで、概要や要点を理解できる。	簡単な内容であれば会話が継続できる。 1. 身近な話題や興味関心のある事柄について、ある程度準備をすれば、会話に参加することができる。 2. 身近な話題について、簡単な英語を用いて簡単な意見交換をすることができる。	簡単な内容であれば支援なく自分の考え等を発話できる。 1. 身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 2. 身近な話題について、自分の意見やその理由を簡単に話すことができる。	簡単な内容であれば支援なく自分の考え等を書くことができる。 1. 目的や読み手を意識しながら、身近な事柄について、簡単な語句や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。 2. 聞いたたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて、自分の意見や感想を書くことができる。
	ネイティブスピーカーのゆっくり話される会話を聞き取ることができる。 1. 日常生活において必要となる基本的な情報を聞き取ることができる。 2. ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題について、話しの概要や説明の要点を捉えることができる。	ある程度の長さの英文の概要を支援を活用すればすぐに捉えることができる。 1. 日常生活において身の回りにある英語の中の語句や単純な文を理解できる。 2. 身の回りの事柄に関して平易な英語で書かれたごく短い説明を読んで、視覚情報などを参考にしながら、概要を理解することができる。	少しの支援を活用すれば簡単な内容の会話が継続できる。 1. 相手の発話を理解できない場合など、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 2. 基本的な語句や表現を用いて、学校生活や地域社会に関わる話題や課題について、意見や気持ちを簡潔に述べ合うことができる。	少しの支援を活用すれば、簡単な内容の自分の考え等を発話できる。 1. 使用する語句・表現の提示や事前の準備があれば、日常的话题について、必要となる基本的な情報を伝えることができる。 2. 使用する語句・表現の提示や事前の準備があれば、ごく身近な事柄や出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	少しの支援を活用すれば、簡単な内容の自分の考え等を書くことができる。 1. 目的や読み手を意識しながら、自分に関するごく限られた情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 2. 目的や読み手を意識しながら、ごく身近な事柄について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
【第1学年】 CEFR(A1)					